

Students Voice

先輩に聞く！内定獲得のヒント！

厳しい就職活動で内定を獲得し、夢に向かって歩き出した学生たちを紹介します。
内定者の声の中には、成功のヒントがたくさん詰まっています。

ブレない志を持つことが、
内定につながる！



さとう たかゆき
佐藤 孝行さん

子ども発達学部
子ども発達学科 4年
静岡県/掛川工業高校出身

内定先

静岡県教育委員会
小学校教員

教員をみざすきっかけは、小学5、6年生の楽しい学校生活の記憶でした。「自分も教員になって、子どもたちが楽しい日々を送れるようにしたい」という想いは大学でさらに強くなり、小学校教員に的を絞って就職活動を進めました。最初に行ったのは、先輩の話や先輩の話を聞くことと自己分析。合格までのプロセスを知り、教員になって自分は何がしたいのかを明確にすることで、勉強により一層、熱が入ったと思います。筆記試験対策は、公務員・教員を対象とした学修アドバイザーの方の講義を受けると同時に過去問をひたすら解き、面接は対策講座で志望先の傾向に沿った質問を繰り返し受けました。これらすべてが自信となり、本番で実力を発揮できたと思います。

頑張っている自分を
客観的に見つめ、
自信に変える。



よしおか さちこ
吉岡 沙知子さん

社会福祉学部
社会福祉学科 4年
愛知県/桃陵高校出身

内定先

法務省 法務教官

法務教官は少年院や少年鑑別所で少年の教育などを行う、法務省に所属する国家公務員です。私は3年生の夏のゼミ活動で少年院に行き、少年の社会復帰のために全力を尽くす職員の姿に強く惹かれました。2年次に公務員研究会、3年次にCDP講座通年コースを受講していましたが、目標が定まってからは国家公務員試験の勉強に集中。筆記試験では教育学と心理学の専門知識が問われるのですが、社会福祉学部でカバーしきれない分は大学の専門講座をフル活用し、点の獲得につなげました。難関試験のため、就活中はお酒を飲まないようにしたり、外食を控えたり、自分なりに決め事をつくって「自分はこれだけ頑張った」と自己暗示をかけたのも心の支えになったと思います。

頭で考えるより、
まず動くことが
成功への近道。



たか めぐみ
高 萌生さん

子ども発達学部
子ども発達学科 4年
石川県/金沢西高校出身

内定先

株式会社名古屋銀行

3年生の2月に銀行のインターンシップに参加し、生活と密接に関わる「お金」を扱い、人と末永くお付き合いできる銀行員の仕事に興味を持ちました。3月に採用情報が解禁してからは、Webなどで志望エリアの銀行の特徴を細かく収集。また、先輩方と話せる説明会や懇親会などがあれば積極的に参加しました。実際にお会いすることで行員の方の雰囲気や人柄を感じることができ、仕事の深い話も聞けたので、この会社が本当に自分に合っているのかを見極める大きなヒントになったと思います。その甲斐あって、希望にぴたりと合う企業から内定をいただけました。幅広い世代の方々のお役に立てる銀行員をみざし、現在は入行に向けて必要な資格の勉強に力を入れています。

家族の協力や
友だちの存在が
不安を解消してくれる。



わたなべ なつみ
渡邊 菜摘さん

子ども発達学部
子ども発達学科 4年
愛知県/桜花学園高校出身

内定先

東邦ガス株式会社

私が希望の会社に内定をいただけたのは、大学の就職支援と家族の協力のおかげ。エントリーシートや履歴書の書き方から自己分析、面接まで、基本的なことを大学でみっちり指導していただき、それをもとに家族に添削してもらったり、面接の練習相手になってもらったりと効率的に進めることができたと思います。ハードなスケジュールで疲れたなと思ったときは、自分と同じく一般企業を志望する友達と会って、情報交換や相談をし合って息抜きをしました。子ども発達学部では保育関係の職を選ぶ学生が多く、一般企業への就職は数少ないですが、大学で学んだことや保育士資格は絶対に役立つと思います。今は企業内保育の需要も高いので、積極的に活かしていきたいです。

これで内定を勝ち取りました！/ 私の必勝アイテム

親が買ってきてくれた「勝守」です。受験票が送られてきた封筒に入れて常に持ち歩き、試験当日もカブつけてくれました。また、「合格」と書いた紙を部屋に貼ったり、教員として働く姿を想像したり、就活中はポジティブなイメージを持つよう心がけました。



これで内定を勝ち取りました！/ 私の必勝アイテム

2年生の後期から、公務員試験対策として授業の復習用ノートをつくりました。授業で配布されたレジュメを書いてまとめ直す習慣をつけるとともに、苦手科目だった「数的処理」は専用ノートで重点的に勉強。模試前の見直しに役立ちました。



これで内定を勝ち取りました！/ 私の必勝アイテム

企業研究ノートとスケジュール帳です。企業研究では各会社の就活生用のWebサイトやパンフレットはもちろん、一般のお客様や株主様が見るものもすべて熟読。会社の強みや方針、求める人材をノートにまとめ、各社ごとにアピールするポイントを変えました。



これで内定を勝ち取りました！/ 私の必勝アイテム

意外と大活躍したのが「印鑑セット」です。就活中、交通費を申請する書類などに印鑑を押すことが多いため、印鑑、朱肉、捺印マットをクリアケースに入れて鞆の中に常備。捺印マットまで持っている人は珍しいようで、お褒めの言葉をよくいただきました。

